

聞 2025年(令和7年)12月12日 金曜日

地域の安全をお願いします

球磨村議会

松谷村長の不信任案可決

復興途上の村政 重大局面へ

球磨村議会(定数10、欠員1)は12月定例会最終日の12日、松谷浩一村長に対する不信任決議案を賛成多数で可決した。採決は議長を含む賛成8、反対1だった。地方自治法の規定により、松谷村長は10日以内に議会を解散しなければ失職する。豪雨災害からの復興途上にある村政は、トップの進退を問う重大局面を迎えた。(あす詳報)

同議会はことし6月、村政の混乱を理由に村長への辞職勧告をすでに可決していた。

今回の不信任案は「その後の改善が見られず、混乱が続いている」として提出され、より重

い措置となる。決議案提出に先立ち、行政運営を検証した調査特別委員会が

「正常な行政運営や判断は不可能であり、村の将来に禍根を残す」として不信任に値すると報告した。

不信任決議の理由として、提案者の高澤康成副議長は一連の問題を取り上げ、強引な手法により職員との信頼関係が崩壊し、役場内の士気低下と行政停滞を招いている現状を厳しく指摘。「政治的判断能力の乏しさにより、復旧復興の方向性が見えない」と断じた。

同日、上野宏副村長に対する2度目の辞職勧告決議も可決された。松谷村長は閉会後、「真摯に受け止め、今後は時間をかけて考えて判断し報告したい」と述べ、進退については明言を避けた。

球磨村議会(定数10、欠員1)は12月定例会最終日の12日、松谷浩一村長に対する不信任決議案を賛成多数で可決した。採決は議長を含む賛成8、反対1だった。地方自治法の規定により、松谷村長は10日以内に議会を解散しなければ失職する。豪雨災害からの復興途上にある村政は、トップの進退を問う重大局面を迎えた。(あす詳報)

副支部長は「あと20日頼ります」と話

